

「幼児の教育」誌について

「幼児の教育」は、本年で六十二年の長い歴史をもち、幼児教育の専門雑誌です。本誌は特色として、次の点を挙げることができます。

1、本誌は最新の学問の成果を幼児教育の現場にとりいれることを心がけています。

現代の学問研究は日進月歩していますが、最新の学問研究と保育現場とはかくお互いにはなれがちです。とくに、児童学、心理学、教育学、精神医学、カウンセリಂಗ、グループダイナミックスなどの最近の新しい進歩を消化しながら、実際の幼児教育に生かす道を考えることは本誌の使命と思っています。

2、幼児教育の研究誌としての役割を果たすことを心がけています。

幼児教育を進歩させるためには、現場ならびに学者の研究が重要です。現場における諸問題、幼児の発達の問題、保育内容の諸問題など、直接の幼児教育の研究の発展の場としての役割を果たしたいと願っています。

す。

3、幼児を人間として理解することの重要性を強調します。

学問研究が進むと、とかく全体としての展望を見失いがちです。本誌はひろい観点に立って文学的に、哲学的に、宗教的に幅広い人間観の上に立って幼児の理解を改めてゆくことをつとめています。

4、世界および日本の各地の幼児教育界の動向を示そうとしています。

以上の趣旨に沿って、本年もいろいろの新しい編集の試みをしました。とくに本年は幼児の発達に関する講座を設け、もっとも新しい知識を学ぶ機会をつくりました。また、もっと現場の実際と学問研究とを結びつける努力をしたいと思っています。

現場の研究でも、あるいは調査研究でも、こんな研究をしたという試みがありましたなら、どうぞ原稿をお寄せください。幼児教育が、理論的にも、実際のにも、正しく伸びてゆくことは、読者諸氏とともに本誌の願うところであります。

幼児の教育 第六十二巻 第二号

二月号 © 定価六〇円

昭和三十八年一月二十五日 印刷

昭和三十八年二月 一日 発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌ご購入についてのご注文は発売所フレイベル館にお願いいたします